



蒲生高校だより

第10巻 第1号 (通巻第28号)
発行日 平成23年7月20日

鹿児島県立蒲生高等学校
鹿児島県姶良市蒲生町下久徳848-2
電話 0995-52-1155(代) FAX 0995-52-1161
http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kamo/



念ずれば花開く 校長 和田 優子

平成23年度は、情報処理科1学級減での入学式を挙行し、新入生98名を迎えて、全校380名でスタートしました。きょうで1学期終了となりましたが、高校生活を通しての成長を感じていますか。

この4月、東日本大震災に全国民が心を奪われる中で始まり、何かできることをという気持ちが生徒会を中心に起き、募金活動・家庭クラブの節電運動と、世の中の変動に対して積極的に活動したことに感心しました。「がんばれ日本」「絆」ということばが目につき、

復興に向けての支援の輪が全世界に広がっています。私たちはお互いを支え合っている存在であることを確認し、力強く生き抜く一人一人であって欲しいと願います。

祝！ワープロ部19年連続九州大会出場。日々の努力の結果です。個人も1・2位を独占している大快挙です。皆さんと共に九州大会の活躍にエールを送ります。

皆さんも各種検定のチャレンジなど、納得のいく結果でしたか。受検者全員の合格が理想ですが、反省を次に活かしていく経験も大切なことです。目標や夢に向かって念じ続ける思いの強さが、今後の実現につながることでしょ。

ようこそ蒲生高校へ 今年度新任の先生方



国田 郁郎
(英語)



吉村 広美
(事務)



吉良 真希子
(図書)



宮ノ前 眞一
(英語)



橋口 毅
(商業)



山下 太吉
(地歴公民)



山口 準一
(保健体育)



前川 可成
(理科)



池田 潔
(数学)



田中 のり子
(国語)



米倉 秀太郎
(美術)



米田 高秋
(商業)

頑張っています

ただいま躍進中

姶良伊佐地区高等学校春季体育大会

- 卓球部 女子ダブルス 第3位 坂元 愛(第2-1 帖佐中) 及川 千夏(第2-3 帖佐中)
- バドミントン部 男子団体 第3位 中島 敬之(第3-3 平島中) 敬之(第3-3 平島中) 女子団体 第3位 田中 将朗(第2-4 吉田南中) 男子シングルス 第3位 男子ダブルス 第3位
- バスケットボール部 男子 第3位
- 空手道部 女子団体組手 第3位
- ハンドボール部 女子 第3位

鹿児島県高等学校新人ハンドボール大会

女子 ベスト4



真剣な練習が続くワープロ部

鹿児島県高等学校 ワープロ競技大会

- 速度の部 団体3位
技能の部 団体優勝
個人 第1位 吉留 彩香(第2-2 吉田北中)
第2位 植渡さよ子(第3-2 帖佐中)

ワープロ部
19年連続
九州大会出場

ココロもカラダも リフレッシュ

一日遠足

5月2日(月)

第28回全国都市緑化がこしまフェア「花がこしま2011」に、2・3年生が行って来ました。天気にも恵まれ生徒たちも楽しい1日を過ごせたようです。

1年
平川動物園



2年
維新ふるさと館
花がこしま2011



3年
花がこしま2011-いおふーろ



命のリレー

7月4日(月)
～6日(水)

～普通救命講習～

平成19年度から、姶良市消防本部の協力で、1年生全員が「普通救命講習」を受講しています。心肺蘇生法やAEDの使い方などの救急処置技術を学び、万が一の事態にも具体的に動けるようになります。3時間の講習、効果確認テストに合格すると「普通救命講習認定証」を取得し、これで全校生徒が取得できます。

自信を持って「命のリレー」の一助になってほしいと願っています。



新生徒会執行部発足



投票風景

5月25日(水)生徒会執行部の改選・不在者投票の実施。各投票会場に受付・立会人を立てての投票。投票箱と記載台は蒲生総合支所からお借りして、本物さながらの選挙を経験しました。今年度は記載台の数を増やしたことで、より緊張感のたつよう充実した選挙となりました。選ばれた7名を中心に、さらに蒲生高校生徒会が盛り上がることを期待します。



新執行部



生徒総会

(前列左から)
副会長 普1-1 岩崎 尚子(転在中)
生徒会長 普2-1 宮内 美咲(転在中)
副会長 情2-3 風呂 大河(転在中)
(後列左から)
書記 情1-3 坂元 孝行(吉野中)
会計 情1-3 岩下 遼(吉田南中)
会計監査 普2-2 渡邊 愛(池本中)
会計監査 普2-2 池ノ上 美咲(豊富中)

新生徒会長あいさつ

生徒会執行部の先輩方が築いてこられた伝統を受け継ぎ、蒲生高校をより良い学校にするために頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



教育実習で学んだこと

藤崎 絵美

5月30日から2週間、養護教諭の実習をさせていただきました。高校時代保健室を利用したことが無く、場所は分かっていたが、保健室がどのようなになっているのか、どのような生徒が利用しているのかわからなかった。怪我や体調不良以外に、心の相談をしたくて利用する生徒など様々だった。実習3日目4日目を重ねるごとに少しずつ生徒と話すことができるようになっていった。生徒保健委員とは、教室棟の安全点検に一緒に出かけたり、害虫予防のための薬剤散布をしたり、「保健だより」の作成やパソコン入力を行ったりした。

また、生徒の時はあまり気にしていなかったが、教師の立場で考え、教える立場であるということも学んだ。生徒の見本になれるようにしなければと思った。学校医や学校薬剤師などとの連携といったことも見ることで、今回学んだ貴重な体験をこれからは活かしていけたら良いと思う。

鹿児島県医療技術専門学校
(平成20年3月本校卒業)

いよいよ進路決定の時期 3年生

今年度も7月1日より求人受付が開始されました。東日本大震災の影響で国内経済の厳しい状況が色濃く反映されています。特に消費者の心理的影響から販売等の分野での求人が大きく減り、首都圏の求人も減少しています。県内企業も景気減速のために様子を見る企業が多いです。求人減や求人を出す見通しの立たない企業も少なくなく、昨年以上に厳しい状況です。



進路講話

7月1日に実施された進路講話では、キャリアガイダンスカウンセラーの大塚先生から、企業の求める人材などについての指導があり、どの生徒も真剣な表情で聞き入っていました。

また、6月8・9・13日と7月5～7日の面接練習も真剣さと緊張感の入り混じった表情で臨む生徒が多く、今後さらに受け応えの精度を高めて企業に求められる人材へと成長することを期待します。



面接練習

東日本大震災を考えよう

2011年3月11日に起こった東日本大震災は、私たちに様々なことを考えさせました。

募金活動

生徒会執行部は、被災者の力になりたいと、いち早く募金活動に取り組み、5月には生徒・職員合わせて総額7万5126円を日本赤十字社へ送ることができました。



募金活動

節電運動

家庭クラブは役員会を持ち、身近にできることとして校内の節電運動を提唱。毎日の見回りと統計を実施し、委員は手作りのポスターを各教室に掲示して呼びかけました。

特集コーナー

図書館では、震災の写真集や原子力発電の書籍を購入し、特集コーナーをつくりました。生徒たちは手にとり、それぞれの思いを話合っている様子になりました。

あの震災から4ヶ月以上たちますが、被災地の復興はまだまだです。私たちにできることを継続して支援していきたいと思っています。



家庭クラブポスター

好評の朝読書

今年も月1回1週間のペースで、S-F前の10分間を全校一斉に読書をする時間「朝読書」を、設けています。一年生は上級生に比べて当初なかなか取り組みめない状況もありましたが、最近では学校生活にも慣れ、静かに読書する雰囲気が出てきました。図書委員会では、この期間中に本を借りた人に、手作り「しおり」をプレゼントするなど、図書館利用の促進に意欲的です。実際に効果も上がっています。そして、さらに今年度からは、学期ごと学年ごとに、一名ずつの多読賞を出すことにしました。これも読書熱に拍車をかけてくれることを願っています。



生涯学習県民大学受講生募集

今年度は、美術と音楽の講座です。オカリナに絵付けをし、それを使って演奏をする予定です。芸術の秋を堪能してみませんか。

日程 9月7日～10月26日の毎週水曜日
18時～20時(8回)

問い合わせ先 県民大学係(杉園)

